

## 「安全運転サポート車」の普及活動について

現在、広島県警察でも、「安全運転サポート車」の普及啓発を積極的に呼びかけています。

(参考：機関誌「安全運転管理ひろしま7・8月号」クロスロード、交通企画課長)

これは、『安全運転サポート車』の普及啓発に関する関係省庁副大臣会議(平成29年4月4日)の「高齢運転者による死亡事故の最大の人的要因は操作不適であり、こうした事故を防止するうえで、自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置等の先進安全技術が搭載された自動車の普及啓発が重要な課題である。」とした中間取りまとめに基づくものです。

今後、交通安全運動等の関連行事・イベントとも連動させた広報活動等が積極展開されるものと思われます。

安全運転管理者選任事業所でも、こうした交通安全に関する動きをしっかりと認識して頂き、副大臣会議の中間取りまとめ(国土交通省ウェブサイト)などを参考に、先進安全技術の導入などの取り組みを検討していただければと思います。

「セーフティ・サポートカーS(サポカーS)」は、  
「安全運転サポート車」の愛称です。

◆ 「サポカー」

自動ブレーキを搭載した自動車【運転者全体に推奨】

◆ 「サポカーS」

自動ブレーキに加え、ペダル踏み間違い時加速抑制装置等も搭載した自動車【高齢運転者の安全運転を支援する車】

注) 高齢者専用を意味するものではありません。

安全運転を支援する装置は、交通事故の防止や被害の軽減に役立ちますが、これらの装置も万全ではなく、条件によっては装置が作動しない場合もあります。装置の機能を過信せず、安全運転を心がけることが大切です。

《参考》

「サポカー」普及啓発ロゴが決定！

国土交通省ホームページ

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha01\\_hh\\_000059.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha01_hh_000059.html)